

**『異質な力を引き出す 対立のススメ
身近な事例で学ぶコンフリクト・マネジメント入門』**

衝突を恐れない日本人になれ
コンフリクト・マネジメントの入門書、発売

株式会社日本能率協会マネジメントセンター（代表取締役社長：長谷川隆、東京都中央区、以下JMAM [ジェイマム]）は、『異質な力を引き出す 対立のススメ - 身近な事例で学ぶコンフリクト・マネジメント入門 -』を6月26日より全国書店にて発売開始します。

日本人は、正面から相手の意見に反論することに慣れておらず、「その場を丸く治める」ことに心を砕く「やさしい」ひとたちである傾向が強いと言われます。そのためグローバル社会において、「日本人は対立を避ける傾向がある」とよく指摘されます。一方、欧米では子供の頃から「ディベート」の授業があり、その後も「交渉術」や「コンフリクト・マネジメント」を学ぶ機会も多くあります。グローバル社会では、日常生活においても活発に議論を戦わせることこそが、相手と分かり合い、ものごとを良い方向に導くための絶好のチャンスであると捉えられているのです。

本書では、対立に戸惑い、避けがちな日本人に、対立に対する誤解を解き、対立を正しく理解し、対立を使いこなす術を身につけることを提案します。すべての対立を「条件の対立」「認知の対立」「感情の対立」の三つに分類し、解決するための基本的な考え方・方法・手順について、身近な事例で学びます。

グローバル化が日々刻々と進むなかで、日本の組織では、対立を克服し、新たなイノベーションを興すリーダーが求められています。本書は、そんなリーダーを目指す人が学ぶための「日本人のための、コンフリクト・マネジメント入門」と言えるでしょう。

【書籍概要】

『異質な力を引き出す 対立のススメ
身近な事例で学ぶコンフリクト・マネジメント入門』

日本能率協会マネジメントセンター 編

宍戸 拓人（ししど たくと）武蔵野大学経済学部講師 企画協力

- ◇ 出版社：日本能率協会マネジメントセンター
- ◇ 版 型：四六判並製／216 頁程度
- ◇ 定 価：1,728 円（本体 1,600 円＋税）
- ◇ ISBN：978-4820719274
- ◇ 配本日：6月26日
- ◇ 発 売：全国書店にて
- ◇ 対象読者：ビジネスパーソン



日本能率協会マネジメントセンター（JMAM）について】JMAMは、日本能率協会(JMA)グループの中核企業として1991年に設立されました。通信教育・研修・アセスメント・eラーニングを柱とした人材育成支援事業、能率手帳の新生ブランド『NOLTY』や女性向けのカジュアル手帳『PAGEM』を代表とする手帳事業、ビジネス書籍の発行を中心とした出版事業を通じて、「成長したいと願うすべての人」を支援し続けていきます。www.jmam.co.jp

【報道関係者お問い合わせ先】 株式会社日本能率協会マネジメントセンター 広報担当
TEL: 03-6362-4655 FAX:03-3272-8118 E-mail:PR@jmam.co.jp
株式会社プラップジャパン（広報担当）戸塚・横山
TEL: 03-4580-9104 FAX:03-4580-9130 E-mail:jmampr@ml.prap.co.jp

【お客様お問い合わせ先】 株式会社日本能率協会マネジメントセンター 出版担当
TEL: 03-6362-4558 FAX:03-3272-8127 E-mail:book@jmam.co.jp

<目次>

●はじめに / 「我慢強い日本人」は嘘だった？

●第1章 対立の存在

- ・「対立なんてない」という思い込み
- ・隠れた対立Ⅰ：沈黙の対立
- ・隠れた対立Ⅱ：「大人の対応」という対立
- ・隠れた対立Ⅲ：利子のつく対立
- ・隠れた対立Ⅳ：「消極的な賛成」という対立

●第2章 対立の真実

- ・本気で対立してくれる人たち
- ・対立をコミュニケーションに変える
- ・信頼関係があっても対立は起きる
- ・見えない相手とも対立は起きる
- ・時間を越えて起こる対立もある
- ・我慢は美德ではない
- ・「そんなつもりじゃなかった」という対立もある
- ・女性活躍・グローバル化は対立の巣窟
- ・自己主張が当たり前の時代がやってくる
- ・九つの「対立の真実」

●第3章 対立の正体

- ・「対立の研究」の歴史
- ・ハイコンテクスト国家・日本
- ・対立には「よい対立」と「悪い対立」がある
- ・コンフリクトをこじらせがちな日本人

●第4章 三つの対立

- ・対立を生み出す三つの要素
- ・対立を解決する五つの手法
- ・対立のゴールと解決方法
- ・対立の解決プロセス

●第5章 条件の対立

- ・条件の対立の「解決の枠組み」
- ・身近な事例から学ぶ「条件の対立」への対応
- ・ポイント
- ・コラム

●第6章 認知の対立

- ・認知の対立の「解決の枠組み」
- ・身近な事例から学ぶ「認知の対立」への対応
- ・ポイント
- ・コラム

●第7章 感情の対立

- ・感情の対立の「解決の枠組み」
- ・身近な事例から学ぶ「感情の対立」への対応
- ・ポイント
- ・コラム

●第8章 複雑な対立

- ・丁寧に、諦めず、粘り強く対応する
- ・場面を見極める
- ・事実を把握する
- ・「状況の変化」を利用する

●第9章 対立のススメ

- ・あえて波風を立てる
- ・コンフリクト・カルチャーを作る
- ・リーダーに求められる対立を使いこなす力
- ・まずは対立に向き合う

●おわりに / 日本企業におけるコンフリクト・マネジメントの必要性